

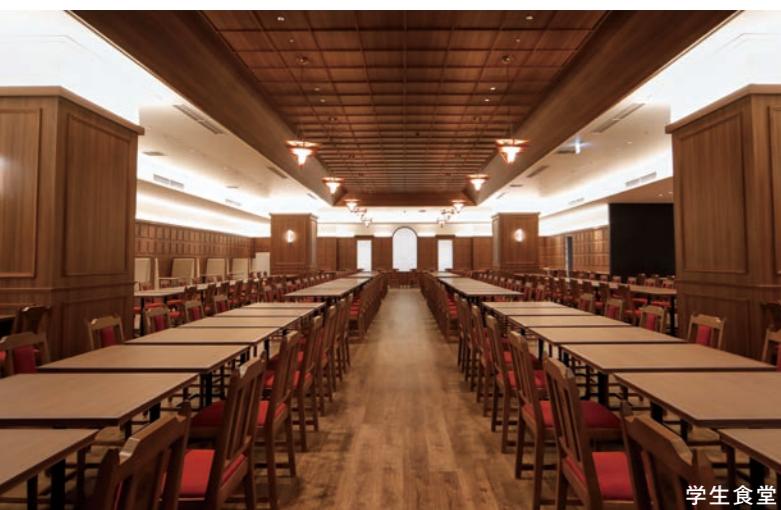
Introduction of Myogadani Campus

2023年春、東京都文京区に誕生、中央大学法学部の新キャンパス。

ひろがる、つながる、ふかまる

茗荷谷キャンパスへ ようこそ。

135年以上の伝統と実績を受け継ぎ、
「實地應用ノ素ヲ養フ」という建学の精神のもと、
引き続き、新たなキャンパスで
地球的な視野に立った法的問題意識と
法的問題解決能力を備えた人材を養成します。



新時代を切り拓く—— さらに発展・充実した法学教育を展開

茗荷谷キャンパスへの移転に伴い、法学部と法科大学院がより密接に連携した教育体制になりました。
さらに、法学部・国際情報学部・理工学部の3学部が共同で文理融合型の思考力を育成する科目も設け、
社会的な問題を解決するための知識を実践的に学ぶことができます。

3学部共同

法学部、国際情報学部、理工学部。 連携法曹基礎課程3年間+
3学部が共同で 文理融合教育を実践。

3+2制度(法曹養成)

法科大学院2年間の 制度が選択可能。

実務家教育

実務家教員による 授業の充実と 公務員試験への実績。

ゼミ活動

問題発見・解決力を培う ゼミナールを 1年次から実施。

日本と世界の未来を創るために必要な
「リーガルマインド」を身につけることができます。

1

法学部と法科大学院(ロースクール)の連携強化

法学部の茗荷谷キャンパスへの移転とともに、
法科大学院(ロースクール)は駿河台キャンパスに移転。
両キャンパスは地下鉄で3駅という近接した位置関係となり、
これまで以上に法曹一貫教育を強化していきます。



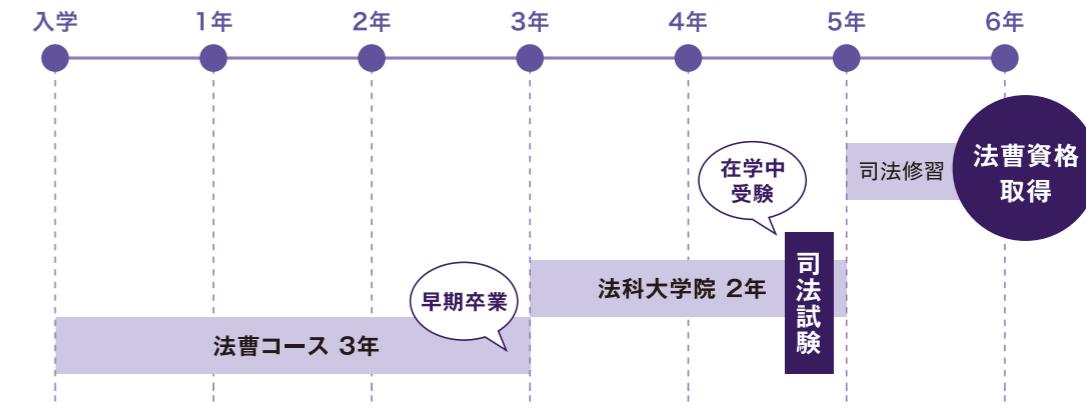
2

学びのフィールドはさらに拡大、学びのかたちもより充実

法学部が都心に移転することにより、後楽園キャンパスの理工学部、
市ヶ谷田町キャンパスの国際情報学部の3学部が、共同で文理融合教育を実践。
3学部共同開講科目で、社会科学系と理工学系の多方面から分析できる視点を養います。
さらに、卒業生のネットワークを活かし、
社会の第一線で活躍する実務家を招いた講義を、積極的に展開していきます。

法曹コース3年間+法科大学院2年間の制度も!
より柔軟な教育プログラムで、志高く学ぶことができます。

“3プラス2”と呼ばれる一貫教育プログラム。法学部を3年で早期卒業することをめざす「法曹コース」を選択することで、従来よりも2年ほど早い最短約6年で法曹資格を取得できます。



大学入学から
最短約6年で
法曹資格取得

Introduction of Myogadani Campus

駅ちか・都心・新キャンパスで新しい時代が動きだす。

茗荷谷キャンパスは東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅から徒歩1分。池袋駅まで2駅、その他主要駅にも30分以内というアクセスの良さ。都心ならではの利便性抜群の立地です。



茗荷谷キャンパスの外観は、中央大学の前身である英吉利法律学校の赤レンガ造り校舎をモチーフとしつつ、低階層には、旧駿河台校舎と同じ尖頭型アーチを取り入れ、伝統的かつ端正な様相のなかにも、開放感のある空間です。
教室は遠隔授業やハイブリッド型授業に対応。図書館や食堂は、創立者が学んだイギリスのミドル・テンブルをモチーフとしたインテリアで統一されています。
大学施設のほか、文京区の地域活動センターや保育所なども併設され、地域との共生、地域への貢献を目指します。

